

# ひまわり

宮崎社会保険病院  
病院長 石川 正

宮崎市大坪西1-2-1  
TEL.0985(51)7575  
FAX.0985(53)8821



早いもので、今年もあっという間に4月を迎えました。

4月といいますと、桜の花に始まり、いろんな花が咲き乱れる、百花繚乱の季節です。

そしてまた、今年4月1日から「個人情報保護法」が施行されました。

患者さんの名前を呼ぶのをどうするのか、病室の患者さんの名札をどうするのか等々、医療機関としては、新たな局面を迎えたということになるのではないのでしょうか。

今後、いろんな対策を講じる必要がありますが、

何はさておいても、患者さんとのコミュニケーションを図りながら、

信頼の上に立って治療に当たる必要があると思われまます。

## 整形外科

一般整形外科を5名の医師で診療に当たっております。4名は日本整形外科学会認定専門医の資格を有しています。それぞれ学会や研究会活動に積極的に参加し得意分野を伸ばしていこうと努力しております。

手術症例数は骨折などの外傷が大多数で約70%を占めますが、人工関節や関節鏡手術も増えてきつつあり、更に増やしていきたいと思っております。本年より脊椎外科医が不在の為、脊椎手術は基本的には行っておりません。かわりに1月から肩関節外科を専門としている井上Drが加わり、肩関節鏡手術を始めましたのでご紹介の程よろしくお願いたします。

近年は高齢者の骨折が増加傾向で、当院でも昨年の骨折手術症例135例のうち70歳以上は44例で、そのうち90歳以上の超高齢者が7例でした。



(左より: 有住裕一、船元太郎、井上篤、本部浩一、江夏剛)

高齢者の家庭復帰や社会復帰には障害も多く苦慮するところですが、当院においては回復期リハビリ病棟でマンツーマンで比較的じっくりとリハビリに取り組むことができ、患者さんの満足度は高いようです。あわせて、こちらの病棟へも適応のある患者さんがいらっしゃいましたらご紹介よろしくお願いたします。

宮崎社会保険訪問看護ステーションをご利用ください

“地域”という在宅療養者とその家族を中心とした大海原に、訪問看護ステーションという看護の小舟を漕ぎ入れてから、6年半が経過しました。

患者さんが住み慣れた自宅で安心して療養生活を送れるよう、一人ひとりの状態に合わせた、「おもいやりの看護」を提供する努力を積み重ねています。

下記のような患者様がいらっしゃいましたらお気軽にご相談下さい。

- ①「住み慣れた家で療養したい」「家族が見守りながら療養させたい」という希望がある方。
- ② 医療処置の実施のため専門的援助が必要な患者様。
- ③ 医療器具をつけて退院するため指導が必要な患者様。
- ④ 医療依存度が高いが、通院治療が困難な患者様。
- ⑤ 一人暮らしの障害者、高齢者で、医療的処置が必要な患者様。
- ⑥ 疼痛コントロールが必要な患者様。
- ⑦ 病状が不安定で薬剤調整や管理が必要な患者様。
- ⑧ ターミナル期で在宅での看取りを希望している患者様。



宮崎社会保険訪問看護ステーション

TEL 0985-63-5130 (直通)  
FAX 0985-63-5132

当訪問看護ステーションは1年365日24時間の連携体制をとっております。(斉藤泰子)



院長 宮本 耕次

## 池田台クリニック

〒889-1605  
宮崎郡清武町大字加納甲1335番1  
TEL0985-84-0124  
FAX0985-84-0200

# 地域医療を 支える

昭和62年冬、県立宮崎病院での麻酔の研修が終わった後のことでした。医局からの出向で、初めて個人病院での勤務をしていました。このM院長は今でも私の尊敬し、目標とする大先輩なのですが、その先生がこんな話をしてくださいました。

冬に当直していて、夜中の3時頃にたたき起こされて、『朝からお腹が痛かったんですけどね。』なんて言われたら、かっとして『何で昼間のうちに受診せんかったんかい!』と言いたくなるよね。

でも、そんな時に『夜遅くまで我慢したんだね、大変だったね、寒かったでしょう!』って言ってごらん。患者さんはそれだけで、半分治っちゃうよね。当時、大学病院や県病院しか知らなかった私にとって、『そんな神様じゃないんだから、自分の病院の金のためになるからだろ!』という程にしかなかった。しかし、その先生の診療態度を間近で拝見していると、その言葉通り、患者さんには常に優しく、地道にこつこつと、しかも当然の如く、何気負うことなく、診察し続けているのです。M先生からは『来て下さる患者さんに、先生なら何が出来る?』それが全てだよ。患者さんの求めるものに対して、提供する医療サービスが満足して貰えれば、きっと患者さんはまた来て下さる。そうなのですよ。臨床は患者さんが全てです。患者さんに来て貰えなければ、どんなに素晴らしい知識も技術も最先端の機器も、全く意味がありません。『患者さんから信頼される、患者さんから選んで貰える医師として、精進を続けなければ。』と心に誓ったのでした。

1998年(平成10年)9月に、清武町加納に開院して7年目に入りました。宮崎医科大学(現宮崎大学医学部)第一外科に入局後は、県立宮崎病院や都城市郡医師会病院、鹿児島市医師会病院等で研修をさせて頂きました。外科としてメスを振るう事に生き甲斐を感じていた時期もありましたし、小児外科を一生の道として選ぼうと考えた事もありましたが、気がついてみると、外来だけの診療所にどっぷりと浸かっていました。大学在職中には、救急病院の当直へも自慢できる程、数多く行きました。その試練は、今となっては日々の診療の財産になっていると思います。ただ、我々も人間ですから、常に冷静に平然と外来をこなし続ける事の大変さは、言うほど簡単ではありません。近隣にお手本とすべき先輩医師が沢山居られます。患者さんは良くわかっておられて、医師のひとと言ひと言に敏感に反応します。いつも冷静でいられる大きな人間性と、常に患者さんを第一と考える思いやり。お手本とすべき先生方を目標に、これからも努力・精進したいと思えます。

江南医療連携の会の一員として、参加させて頂き誠に有り難うございます。病診連携を通して患者さん方に満足して頂ける医療を提供できるように、更に努力したいと思えます。そして、病院の先生方から『あそこからの紹介患者さんは…!』と言われないうちに、質の高い医療を目指したいと思えます。これからも、よろしくお願ひ申し上げます。

# 宮崎社会保険病院 外来担当医一覧表

診療科	診療	曜日	月	火	水	木	金
内科	新患		渡邊 玲子	窪山 美穂	松尾 剛志	松尾 剛志	平山 直輝
			福留 慶一	松尾 剛志	高木 信雄	平山 直輝	川崎 由香
	再来		平山 直輝	石川 正	石川 正	石川 正	松尾 剛志
			高木 信雄	福留 慶一	渡邊 玲子	渡邊 玲子	福留 慶一
			窪山 美穂	平山 直輝	川崎 由香	川崎 由香	窪山 美穂
	特殊再来(午後)			今村 卓郎	北村 和雄		渡邊 玲子
				高木 信雄	高木 信雄	福留 慶一	
外科			白尾 一定	貴島 文雄	白尾 一定	崎田 浩徳	白尾 一定 (乳腺・甲状腺) 貴島 文雄
	ストーマ外来(午後)		貴島 文雄 (第1、3月曜)				
	NST外来(午後)				白尾 一定 (第3水曜は除く)		
形成外科	第1 診察室		横内 哲博	大安 剛裕	横内 哲博	大安 剛裕	横内 哲博
	第2 診察室		岡 潔	岡 潔	大安 剛裕	岡 潔	大安 剛裕
整形外科	第1 診察室		本部 浩一	井上 篤	本部 浩一	井上 篤	本部 浩一
	第2 診察室		江夏 剛	有住 裕一	船元 太郎	江夏 剛	有住 裕一
	初診		有住 裕一	本部 浩一	江夏 剛	船元 太郎	井上 篤
放射線科			結城 康弘	杜若 陽祐	杜若 陽祐	杜若 陽祐	杜若 陽祐
	プライマリーケア(午後)		川崎 由香 (福留 慶一)	福留 慶一 (平山直輝)	渡邊 玲子 (窪山 美穂)	窪山 美穂 (松尾 剛志)	平山 直輝 (川崎 由香)

\*都合により変更になる場合があります。

(平成17年4月1日現在)

**受付時間 8:30~17:15** (但し、急患・紹介患者はこの限りではありません)

## 江南医療 連携の会 (症例検討会) にどうぞ

### 今後の予定

- ・5月(5月19日(木))
- ・6月(6月23日(木))
- ・7月(7月14日(木))

### <2・3・4月の実施状況>

#### 2月24日(木)

- ①複数回の手術を要した重症顔面外傷の一例
- ②2004年後期における胃癌症例について
- ③当院における踵骨々折の診断・治療について
- ④肝疾患の超音波診断・典型所見とピットオール

#### 3月17日(木)

- ①2004年後期における大腸症例について
- ②当院における腹膜透析症例について
- ③大腿骨・顆上骨折の治療  
-逆行性随内釘法-
- ④スポーツ障害のMRI診断

#### 4月21日(木)

- ①健康管理センターにおける上部消化管検診の検討
- ②2004年後期における肝胆膵症例について
- ③膝疾患の画像診断

## 編集後記

散りゆく桜に心寂しさを覚える今日この頃、いかがお過ごしでしょうか？

新年度を迎え、宮崎社会保険病院の地域医療連携室も立ち上がり1年が経ちました。今年は、当院からの逆紹介についても力を入れていきたいと考えています。患者様を適切な医療機関へスムーズに紹介できるよう連携室でも逆紹介マップを作成するなど関わっていきたく思います。ご意見ご要望等ありましたら、連携室までご連絡ください。また、5月1日より連携室の専任担当が佐藤貴代に代わります。約1年間でしたが、たいへんお世話になり、ありがとうございました。これからもスタッフ一同、力を合わせて頑張っていきますので、どうぞ宜しくお願い致します。 中野 裕子

ご意見・お問い合わせ

宮崎社会保険病院 地域医療連携室

TEL.0120-855-082 FAX.0120-855-083

(地域医療連携室長:白尾一定 専任担当:中野裕子)